



CAUA第7回合同研究分科会(2008.10.24)

機関リポジトリを超えて

埼玉大学における情報戦略

埼玉大学研究協力部図書情報課 村田 輝

本日の話題

1. 機関リポジトリの現状
2. 埼玉大学学術情報発信システム
SUCRAの紹介
3. 新しい結合で、新しいSUCRAへ
4. 機関リポジトリを超えて

機関リポジトリとは...

研究機関がその知的生産物を電子的形態で集積し、保存・公開するために設置する電子アーカイブシステム

目的

1. 機関の研究成果を自主的に保存・公開することにより、オープン・アクセス化に寄与すること。
2. 出版されないものや失われやすいもの(灰色文献。例えば学位論文や研究報告書類)を確保し保存していくこと。

特色

標準的なデータ交換プロトコル(OAI-PMH)の利用によるデータの相互運用性

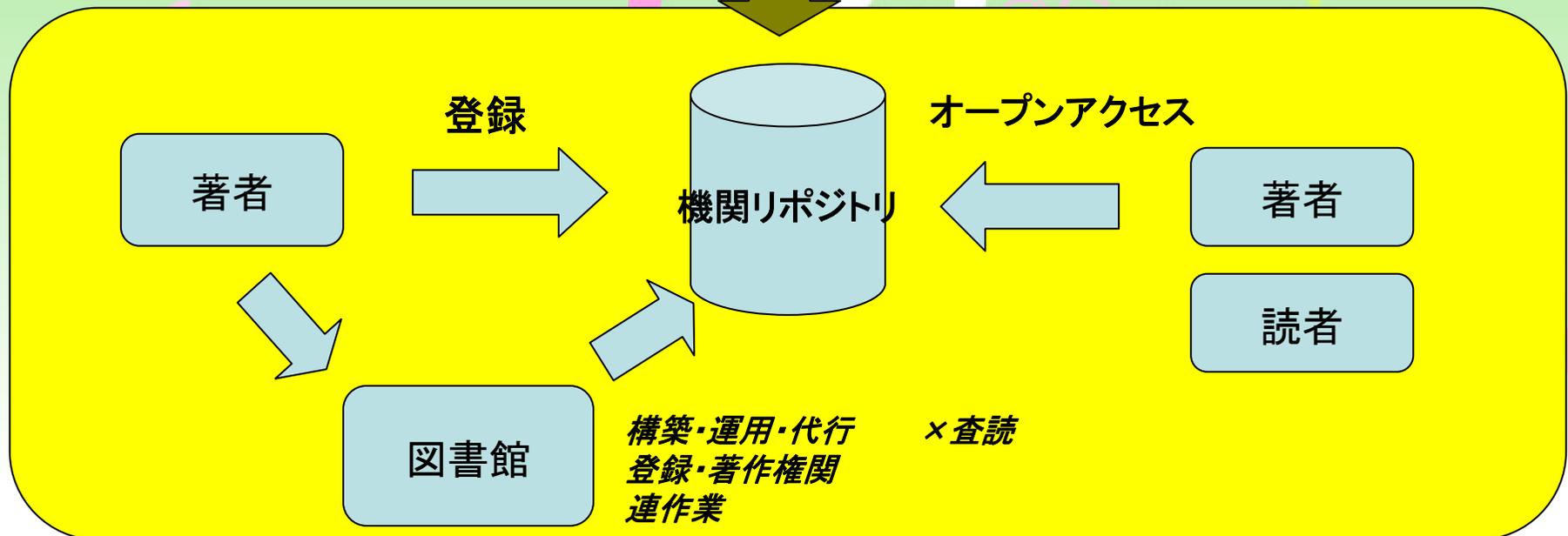
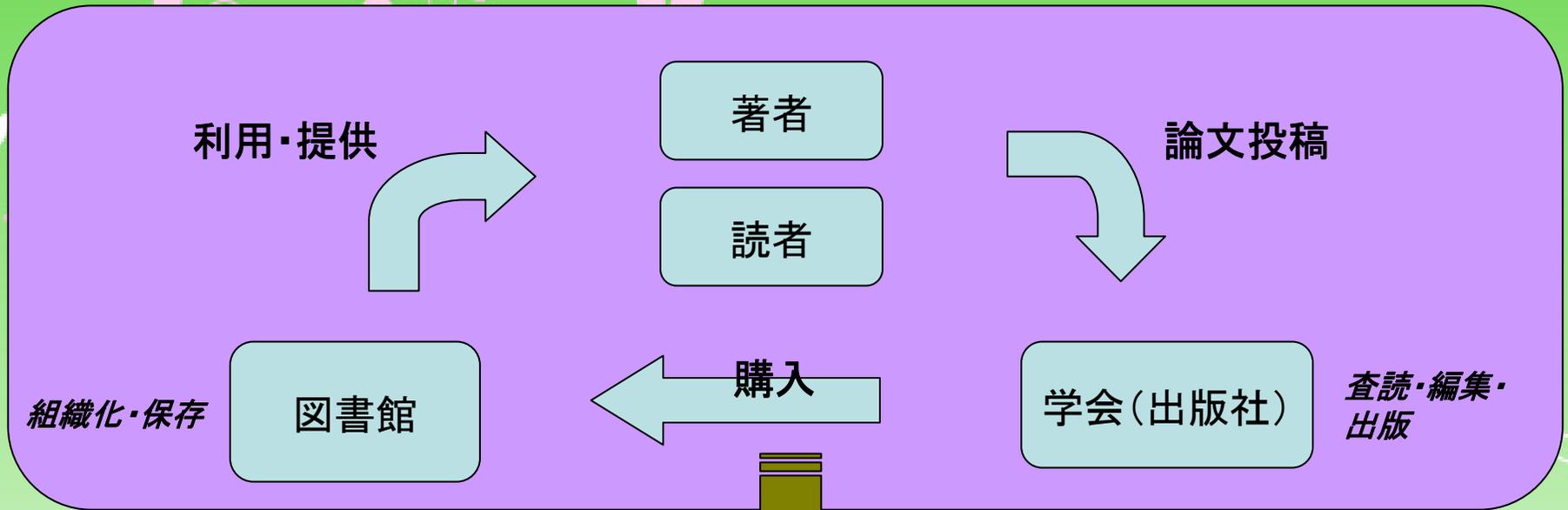
効果

1. 機関の研究成果の視認性の最大化 ⇒ 機関及び構成員の評価の最大化
2. 図書館サービスの向上、効率化(どこからでもアクセス可、ILL不要)

機関リポジトリの歴史的背景

1. 「雑誌の危機」(Serials Crisis シリアルズクライシス)
2. 電子ジャーナルの普及と「雑誌の危機」への対応
3. Open Access運動の活発化とOpen Access Journalの登場
4. 機関リポジトリの普及
5. 国立情報学研究所による最先端学術情報基盤 (Cyber Science Infrastructure: CSI)
6. 機関リポジトリの発展と多様化

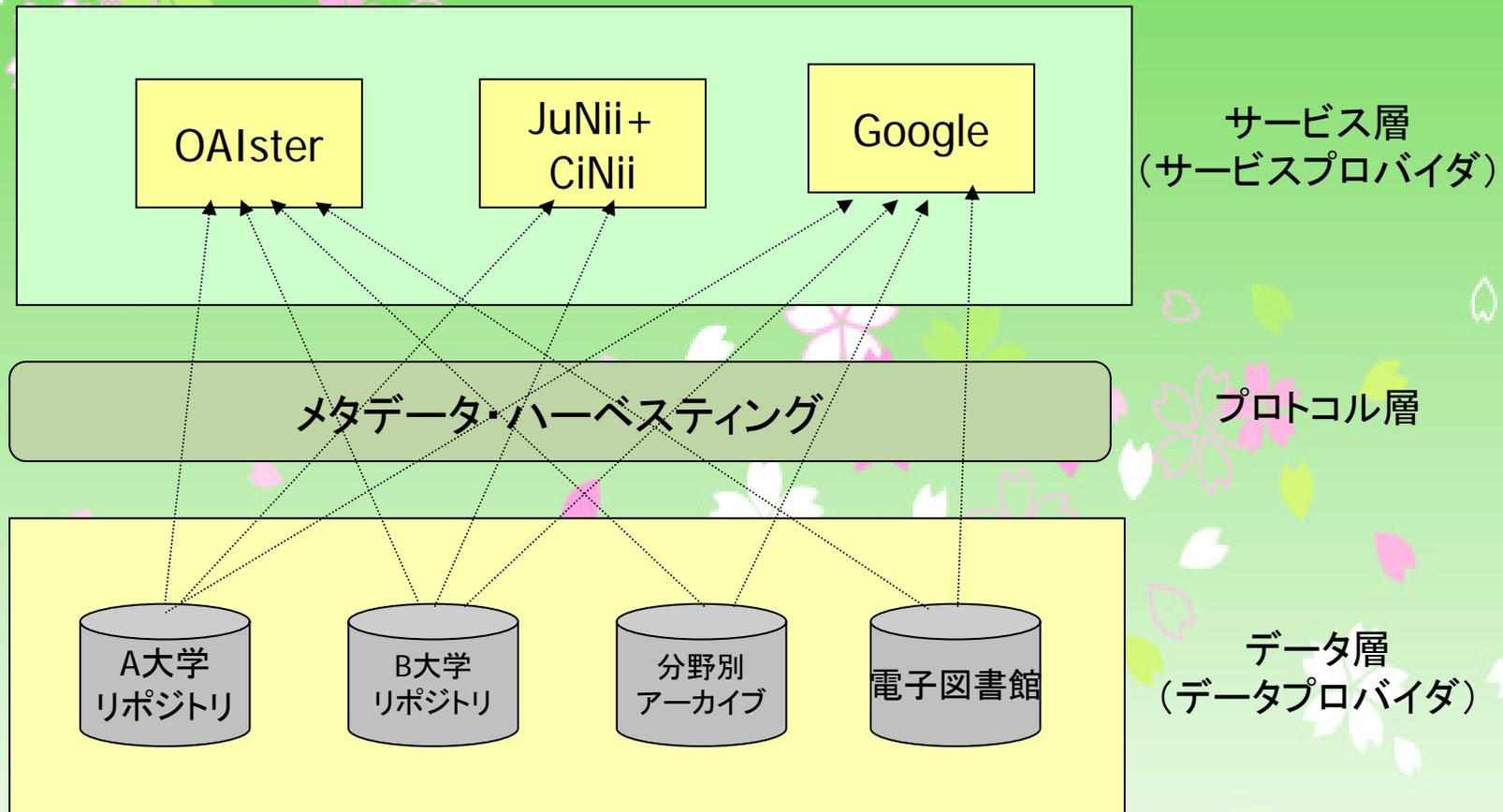
学術情報流通のサイクルとオープンアクセス化



機関リポジトリの可能性

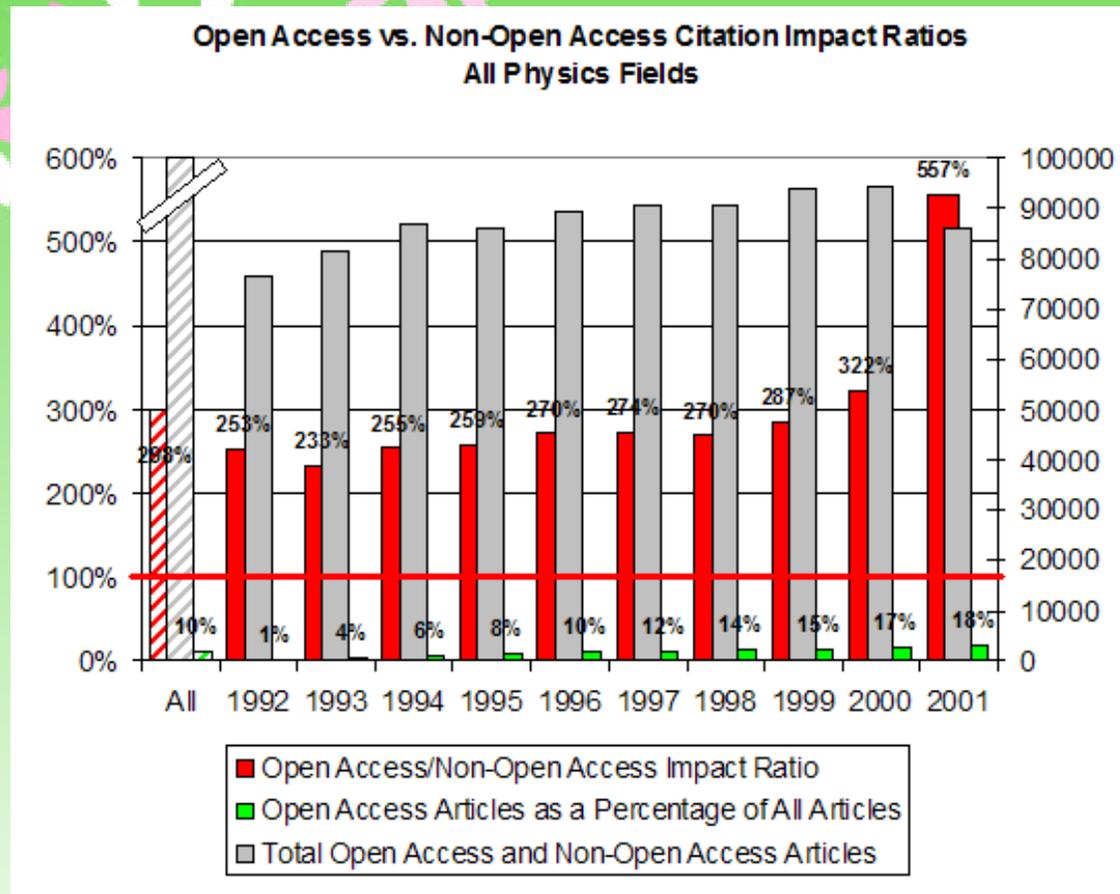
- インターネットという中心のない網状の世界での情報視認性(社会的インパクト)の最大化
 - 標準的なデータ交換プロトコル(OAI-PMH)に載せ、情報の広範な流通を図る
 - 研究者総覧システムやWeb of Science等の学術文献データベースとの連携
- 機関リポジトリを活用した出版活動(Webパブリッシング)
- 情報ニーズ、社会的インパクトの数量的把握 ⇒ 視認度評価システム

OAI-PMHによる情報流通



- 世界中の情報検索システムからメタデータ統合検索が可能
- Googleでのランキングは上位
- データベースはどこにあっても構わない

OA論文のインパクトは、非OA論文よりも高い？



Stevan Harnad, Tim Brody (2004) Comparing the Impact of Open Access (OA) vs. Non-OA Articles in the Same Journals, D-Lib Magazine 10(6) doi:10.1045/june2004-harnad
(翻訳:同ジャーナルに掲載されたオープンアクセス論文と非オープンアクセス論文のインパクトを比較する <http://www.nii.ac.jp/metadata/irp/harnad/>)

機関リポジトリの整備率

(2008年9月現在)

	リポジトリ数	全体数	リポジトリ整備率
国立大学	59	87	67.8%
公立大学	2	89	2.2%
私立大学	21	580	3.6%
短期大学	0	434	0.0%
高等専門学校	0	64	0.0%
大学共同利用機関	0	19	0.0%

国立情報学研究所「IRDBコンテンツ分析システム」(<http://irdb.nii.ac.jp/analysis/index.php>)より

埼玉大学の機関リポジトリ

- 学術情報発信システムSUCRA(Saitama University Cyber Repository of Academic Resources)
- 目的: 埼玉大学の学術成果を登録し、電子的な手段を通じて学内外に公開することにより、社会に貢献する。
- 平成18年度から構築を開始、試験運用を経て、平成20年3月から本格運用開始
- リポジトリソフトウェアとして、理化学研究所が開発し、慶應義塾大学が図書館向けに改良した国産オープンソースXooNlpsを利用
- 2008年10月現在、2,200件以上の学術成果(学術雑誌論文、研究報告書、紀要論文、学位論文、研究発表プレゼン資料等)を登録済、月間ダウンロード件数15,000件以上

SUCRAトップページ

[SUCRA] - XooNips - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T)

戻る 検索 お気に入り

アドレス(D) http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/

Google G

検索

ブックマーク

ポップアップを許可

チェック

翻訳

次に送信

設定

SUCRA



検索キーワード入力

SUCRA検索

全て

検索

詳細検索

インデックスツリー

open all

close all

Public

Public

○ 教養学部(254)

○ 教育学部(306)

○ 経済学部(77)

● 理工学研究科(1439)

○ 機構・センター(118)

○ その他(31)

● ジャナル別

● 主題別

○ コレクション(35)

↑
インデックスツリー

埼玉大学学術情報発信システムSUCRA

SUCRA(Saitama University Cyber Repository of Academic Resources)は、埼玉大学に在籍する研究者の学術雑誌掲載論文、紀要論文、科学研究費補助金成果報告書、学位論文、研究発表プレゼン資料などを登録し、広く世界に発信しています。「さくら」と呼んでください。

埼玉大学に在籍する皆様は、著作物をSUCRAにご登録願います。詳しくは[SUCRAパンフレット\(PDF\)](#)をご覧ください。

最新ニュース

- OAister(デジタル文献の世界的な統合検索システム)からの検索が可能になりました。(2008-7-30)
- 電子ジャーナル論文を参照できるようになりました。(2008-7-25)
- 「埼玉大学紀要, 教育学部」Vol.57, No.1を掲載しました。(2008-7-8)
- 経済学部最優秀卒業論文「戦時期における松根油の存在意義」を掲載しました。(2008-6-23)
- 「社会科学論集」第122号～第124号を掲載しました。(2008-6-18)
- 登録文献数が2000件を超えました。(2008-6-9)
- 椎橋章夫氏(本学OB JR東日本「Suica」開発者)講演会の資料を掲載しました。(2008-6-6)
- 埼玉大学学術情報発信システムSUCRA構想の資料を掲載しました。(2008-5-14)
- 「埼玉大学紀要(教養学部)」43巻2号及び「日本アジア研究」第5号を掲載しました。(2008-4-18)
- 「平成19年度埼玉大学大学院文化科学研究科 修士学位論文・特定課題研究要旨集」を掲載しました。(2008-4-10)

Article

関連論文

<http://sucra.saitama-u.ac.jp/>

メインメニュー

ホーム

ニュース

SUCRAについて

SUCRAの概要

SUCRA運用指針

Operational Guidelines for SUCRA

リンク

・埼玉大学

・埼玉大学図書館

・JuNii+

・学術機関リポジトリ構築連携支援事業

・日本の機関リポジトリ一覧

・海外の機関リポジトリ一覧

SUCRAログイン

ユーザ名

パスワード

ログイン

インターネット

検索結果 - メタデータの表示

ブラウザのアドレスバー: http://sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/detail.php?id=KP16A04-14

検索エンジン: Google

操作メニュー: 戻る, 検索, お気に入り, ブラウザ機能

メニュー: open all, close all

Public

- Public
- 教養学部(254)
- 教育学部(306)
- 経済学部(77)
- 理工学研究科(1439)
- 機構・センター(118)
- その他(31)
- ジャンル別
- 主題別
- コレクション(35)

ID	KP16A04-14	
アイテムタイプ	Article	
このアイテムを表示する	本文	KP16A04-14.pdf
	Type	: application/pdf
	Size	: 480.2 KB
	Last updated	: Nov 21, 2007
	Downloads	: 108
	Download	
	Total downloads since Mar 9, 2007 : 124	
タイトル	さいたま都市圏におけるアーカイブス設立のための基礎研究	
別タイトル	Fundamental study for establishment of archives for city planning in Saitama City : creation of digital archival systems and collection of basic resources	
著者	窪田, 陽一 (Kubota, Yoichi) 埼玉大学大学院理工学研究科 (Graduate School of Science and Engineering, Saitama University)	
出版者	埼玉大学総合研究機構	
日付	出版年	: 2005 - 2005
	作成日	: 2007-3-5
	更新日	: 2007-3-5
上位タイトル	総合研究機構研究プロジェクト研究成果報告書 Vol.16年度, (2005.)	
言語	jpn	
資源タイプ	text	

Operational Guidelines for SUCRA

リンク

- 埼玉大学
- 埼玉大学図書館
- JuNii+
- 学術機関リポジトリ構築速携支援事業
- 日本の機関リポジトリ一覧
- 海外の機関リポジトリ一覧

SUCRAログイン

ユーザ名

パスワード

[ログイン](#)

RIMEN Koonlps

ページが表示されました

インターネット

全文データダウンロード

さいたま都市圏における都市づくりアーカイブス設立のための基礎研究

—デジタルアーカイブスのシステム構築と基礎資料の収集—

Fundamental Study for Establishment of Archives for City Planning in Saitama City

— Creation of Digital Archival Systems and Collection of Basic Resources —

プロジェクト代表者:窪田陽一(理工学研究科・教授)

Yoichi Kubota(Graduate School of Science & Engineering, Professor)

1 プロジェクトの目的と

2001年5月に浦和・大宮・与野の旧3市が合併し、2003年4月からは政令指定都市へ移行したさいたま市の都市づくりは、これからが本番である。しかし、合併から政令指定都市への動きはきわめて短期間に進行したことから、急激な組織替えを経た行政各部門において従来保管してきた都市づくり関係資料が、今後のさいたま市及び周辺部を含むさいたま都市圏の都市づくりを考える上で、また市民各層が利用する上でも、必ずしも利用しやすい状態になっているとは言いがたい状況が見られる。一般に行政文書は一定の保管期限を過ぎたものは順次処分されることになっているが、都市づくりに係る資料の中にはそれらの期限を過ぎた後でも十分参照に値する内容を含んでいることが多く、さいたま都市圏も例外ではない。今後の都市づくり、まちづくりを進めるための資料として、行政各部署に限らず、市民や企業の手で蓄積された情報、特に過去の市街地形成の歴史や都市計画に関する資料をきちんと整理・保存し、いつでも誰でもが有効に活用できるシステムを構築することは大変重要なことと言える。古代のローマに限らず「都市は一日にしてならず」であり、今日まで何を蓄積してきたのか正しく知り、明日の都市をよりよいものにしていく基礎とすべきである。市民自らが日々暮らしている町がどのようにして今日の姿になったか、をどれぐらい知っているかにより、その都市の持続性も異なるものとなる。

3市が合併したさいたま市においては、それぞれの旧市に関する資料が散逸する恐れが強く、速やかに資料の収集と整理を行うことが必要であり、そのための中心となる「さいたま市都市づくりアーカイブス」が、2003年10

Googleでの検索結果

埼玉 アーカイブ 設立 - Google 検索 - Micro

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツー...

戻る 検索 お気に入り

アドレス(D) http://www.google.co.jp/search?hl=ja&rlz=1T4GGIH_jaJP210JP211&q=%E5%9F%BC%E7%8E%89%E3%80%80%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%82%AB%E3%82%A4%E3%83%9C

Google 埼玉 アーカイブ 設立 検索 ブックマーク プロック数: 56 チェック 翻訳 次へ送信 設定

ウェブ 画像 地図 ニュース グループ Gmail more ログイン

Google 埼玉 アーカイブ 設立 検索 検索オプション 表示設定

ウェブ全体から検索 日本語のページを検索

ウェブ 埼玉 アーカイブ 設立 の検索結果 約 124,000 件中 1 - 10 件目 (0.48 秒)

[\[SUCRA\] - さいたま都市圏におけるアーカイブ設立のための基礎研究](#)
タイトル, [さいたま都市圏におけるアーカイブ設立のための基礎研究](#). 別タイトル ... 窪田, 陽一 (Kubota, Yoichi). [埼玉大学大学院理工学研究科 \(Graduate School of Science and Engineering, Saitama University\) ...](#)
[sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/detail.php?id=KP16A04-14 - 22k - キャッシュ - 関連ページ](#)

[\[PDF\] さいたま都市圏における都市づくりアーカイブ設立のための基礎研究](#)
ファイルタイプ: PDF/Adobe Acrobat - [HTMLバージョン](#)
[さいたま都市圏における都市づくりアーカイブ設立のための基礎研究](#) - デジタルアーカイブのシステム構築と基礎資料の収集 - Fundamental Study for Establishment of Archives for City Planning in Saitama City ...
[sucra.saitama-u.ac.jp/modules/xoonips/download.php?file_id=1376 - 関連ページ](#)

[NHKアーカイブス【埼玉県】旅行サイト『プチたび』 - puchitabi.jp](#)
川口市のSKIPシティに併設されたNHKアーカイブスは、世界最大級のテレビ番組保管施設。文化遺産として映像を保管し、活用するために設立された。昭和28年にテレビ放送を開始、以来のNHKの番組45万3000本、ニュース映像125万9000項目におよび、今も増え ...
[puchitabi.jp/saitama/article/nhk.html - 25k - キャッシュ - 関連ページ](#)

[2007-05-29\(Tue\): NHK、アーカイブス・オンデマンド推進室の設立を発表 ...](#)
NHKは6月4日付で過去の放送番組をネット配信するための専門組織「アーカイブス・オンデマンド推進室」を設ける ... [埼玉大学共生社会研究センター](#)・[学習院大学東洋文化研究所](#)・[東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所](#)・[成城大学経済研究所](#)

ページが表示されました

インターネット

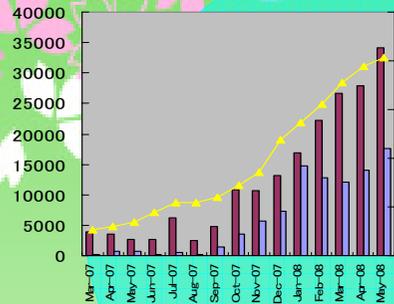
新しいSUCRAへ

～埼玉大学における機関リポジトリ関連プロジェクト～

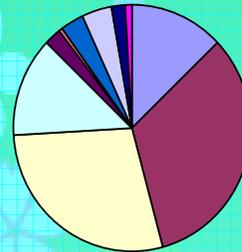
- 埼玉大学機関リポジトリ(SUCRA)の形成
 - 埼玉大学の研究成果の収集、発信
- 地域共同リポジトリ形成事業
 - 埼玉県内の大学等への機関リポジトリ普及事業
 - 埼玉大学のリポジトリサーバの提供
- 新・研究者総覧システムの開発
 - 機関リポジトリと連携した埼玉大学研究者情報の発信
- 機関リポジトリ推進のための視認度評価システムの開発
 - 信州大学、慶応義塾大学との共同開発
 - 機関リポジトリと研究者総覧を利用した情報発信のインパクト測定
 - 研究者の自己アピール、大学の経営戦略等への活用

機関リポジトリ (SUCRA-IR)

平成20年3月から本格運用を開始



SUCRA登録件数(ジャンル別)



- 学術雑誌論文(海外)
- 学術雑誌論文(国内)
- 研究報告書
- 紀要論文
- 会議発表論文
- 学位論文
- 学位論文要旨
- 発表資料
- データ
- その他

高品質なコンテンツの継続的な登録
⇒アクセス数の順調な増加

新・研究者総覧システム(SUCRA-RD) H20構築予定

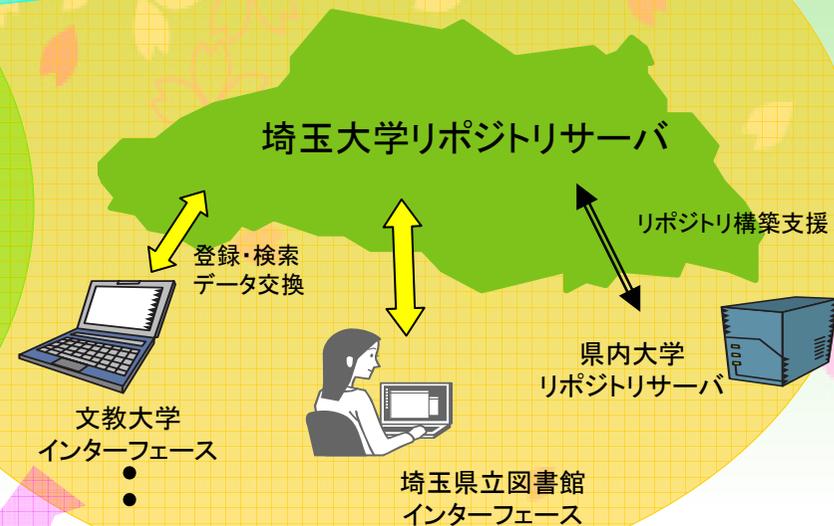
- ◆ 機関リポジトリとの相乗効果による埼玉大学研究者の視認性向上
- ◆ 研究者の負担軽減
 - (1) 新・研究者総覧システムで入力を一元化
研究者総覧とReaD調査、科研費申請書、教員活動報告書は共通する項目が多いため、新・研究者総覧システムで入力を一元化
 - (2) EXCELシートでデータ管理
 - (3) 研究者自身による登録情報・公開情報のコントロール
 - (4) 研究者の負担軽減
 - ① ReaD調査・科研費申請書などの出力サービス
 - ② 最新の研究者総覧と前年度データのマージによる当年度教員活動報告書データの自動生成
 - ③ 図書館による研究業績の代行登録

全学認証システム



地域共同リポジトリ

リポジトリ機能を核とした埼玉県における情報発信事業



研究者総覧システムとの連携

市民・産業界・官公庁／研究者・学生

Google・Yahoo

埼玉大学研究者総覧
Researcher Directory
(SUCRA-RD)

- 埼玉大学研究者の研究成果・研究活動を広く公開
- システム構築は研究・情報担当理事と図書館長の共同プロジェクト

XML Database

研究者情報

フルテキスト

フルテキスト

埼玉大学機関リポジトリ
Institutional Repository
(SUCRA-IR)

埼玉大学研究者の研究成果（フルテキスト）を収録・無料で提供

電子ジャーナル：
Electronic Journals

Nature/Science/Elsevier/
Wiley/Springer/etc.

Web of Science
へのリンクバック

フルテキスト

フルテキスト

スポット購入

Web of Scienceへのリンクバック

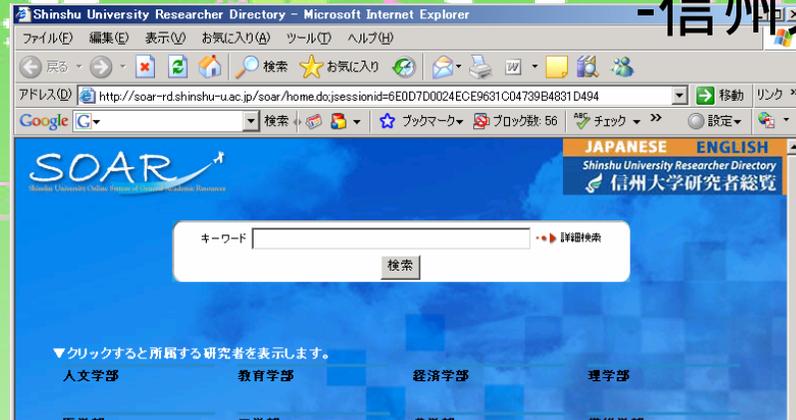
Web of Science

- トムソンサイエンティフィック社が提供する学術文献データベース
- 世界の主要大学が利用

開発中

研究者総覧システムとの連携

-信州大学の事例-



Title: Electrochemical supercapacitor behavior of nanoparticulate rutile-type Ru_{1-x}V_xO₂

Authors: Yokoshima, K
Shibutani, T
Hirota, M
Sugimoto, W
Murakami, Y
Takasu, Y

Publication Date: 6-Oct-2006

Publisher: Elsevier Science B. V.

Citation: Journal of Power Sources. 160(2):1480-1486 (2006)

Publication URI: http://www.elsevier.com/wps/find/journaldescription.cws_home/682641/description.do?journal=0801-3723

URI: <http://hdl.handle.net/10091/135>

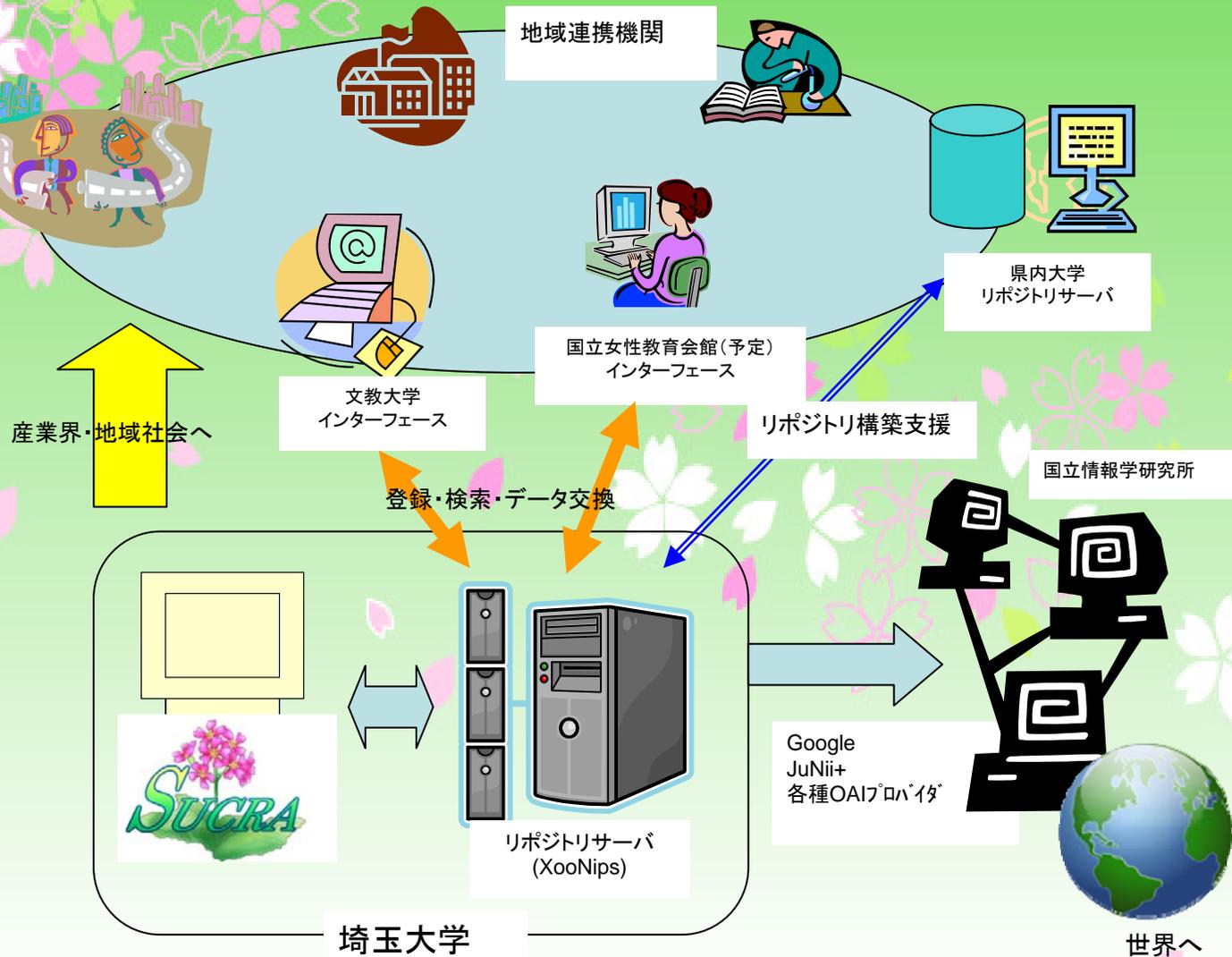
ISSN: 0378-7753

DOI: [10.1016/j.jpowsour.2006.02.053](https://doi.org/10.1016/j.jpowsour.2006.02.053)

Publications: 0801 学術論文 (Journal Articles)

<http://soar-rd.shinshu-u.ac.jp/>

埼玉県地域共同リポジトリ事業構想



機関リポジトリ推進のための 視認度評価システム

○ 開発の狙い

- 研究成果の視認度に対する客観的で多様な指標の提供
- 機関の経営戦略、研究者のプロモートに活用できる情報の提供

○ 出力内容

- 研究者毎の論文数、機関リポジトリからのダウンロード数、Web of Scienceでの被引用数、研究者総覧画面の閲覧数
- アクセス元の解析(地理別、組織種別)、時系列でのアクセス数・ダウンロード数の変化

○ 効果

- 研究成果発信の効果(科学者と社会へのインパクト)の把握
- 研究者及び機関の視認性の把握
 - ⇒ 研究の方向性の検討や機関の政策立案への活用
 - ⇒ 連携すべき研究者や研究機関の発見
- 業績評価への客観的指標の導入
- 研究費獲得の推進

機関リポジトリを超えて

- 研究者総覧、学術文献データベース、シラバス等との相互連携による視認性の最大化（Google、Yahooからのアクセス、芋づる式情報探索）
- 研究者の自己アピールへの活用
 - インパクト最大化、研究費獲得、就職活動
- 大学の研究戦略策定
 - 機関・学部・分野等のレベルでのインパクト把握
 - 研究協力者・機関の発見
 - 機関の強み・弱みを発見し、今後の研究戦略策定に役立てる
- Saitama University Cyber Repository of Academic Resources ⇒ Saitama University/United Collection of Research Activities